

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	登下館指導 手洗い、手指消毒 安全指導 整理整頓指導 おやつ提供 当番活動 ランドセルの入れ方指導	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は4月中旬まで学校に迎えに行き、交通ルールを守り安全に児童館まで登館できるように登館指導を行った。 ・学校開始から一週間ほど、各班に職員がついていき、道の歩き方や横断歩道の渡り方、上級生が下級生を見見守りながら歩くことを伝える。 ・子どもだけでの下館になると、走る、道の真ん中を歩く、寄り道をするが増え、今後も安全に登館できるように日々の声掛けをする必要がある。 ・外から帰ってきた時、おやつ前等、手洗いを徹底した。声掛けをしないとできない子どももいるので、今後も習慣づきよう声掛けを行う。 ・ハンカチを忘れる子どもも多く、引き続き子どもへの声かけと保護者にお便りや懇談会等で周知をしていく。 ・おやつ前手指消毒は、お当番班の子どもたちが消毒液を持って各班を回り、一人ずつ意識をもってすることができた。 ・登下館時の道路の歩き方や寄り道については日常的に指導する。集団下館については随時、交通安全指導を行う。 ・必要に応じて、グループごとに指導も行った。 ・ロッカーへの荷物の入れ方、持ち物の管理等、随時声掛けを行う。出ていない子がいるので引き続き声掛けを行う。 ・おやつを提供することで、夕食までの補食としている。 ・班でおやつを食べ、食事をする時のマナーも学ぶ機会としているが、守れていない子どももいたので引き続き指導を続けて行く。 ・2年生以上を対象に、おやつ時の手指消毒、おやつの説明と配膳といった当番活動を行うことで、一日のタイムスケジュールと当番表を確認し、自主的に取り組む子が増えてきた。 ・荷物がロッカーに入っている写真を見本に、各自がロッカーに荷物を入れることができた。 ・慣れてくると、荷物がロッカーから出ているときもあり、今後も整理をして片付ける声掛けをする必要がある。
子 ども 育 成 機 能	生活体験の拡大 社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	入会式 お誕生日会 子ども企画「ぶんぶんごま作り」 班替え ピカピカそうじデー おやこであそぼう 冬休みオリエンテーション やんちゃフェスタ引率 こまあそびの説明	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生の保護者と共に、在館生代表として3年生が歓迎の言葉を伝え、入会のお祝いをする事ができた。 ・保護者同士の顔合わせの機会となった。 ・毎月3年生以上の子どもたちが司会進行を務めながら実施し、後半は2年生が中心に司会進行をすることで、2、3年生が中心的な役割を担うという意識をもってもらうことができた。 ・誕生日カードを渡し、誕生日の子どもたちの集合写真を撮り、みんなで祝いすることができた。しかし、騒がしく注意する場面も多くあり、みんなで誕生日の友だちをお祝いをする気持ちがもてるような雰囲気づくりをし、「おめでとう」の気持ちを持って参加できるよう促していく。 ・子どもたちからぶんぶんごまを作りたいと言う声が上がって実施。ボール紙にペンで色を塗ったり絵を描いた後、紐を通して完成させる工程を子どもたち自身がひとりで取り組み、完成したこまを回して楽しんでいた。今後も、子どもが企画した取組ができるようにしていきたい。 ・班替えをしたことで、普段関わりの少ない子ども同士の繋がりを作るきっかけとなった。 ・事前に、班を掲示し新しい班になる日や班のメンバーを伝えたことで大きな混乱はなく、スムーズに新しい新しい班に移行することができた。 ・土曜日に実施したため参加者が少なく遊戯室だけの掃除となる。本棚やおもちゃ等、掃除をする場所を子どもたちで決め、自分が担当した場所の掃除が早く終わると、まだ終わっていない場所も進んで掃除をすることができた。 ・親子参加の行事のため、学童クラブでの様子や友だち関係を保護者に見てもらうことができた。遊びを楽しみながら、保護者同士の交流の場になった。 ・保護者が欠席で子どもだけの参加も数名あり、今後は親子で参加をしてもらうように日程やお知らせの内容を考える必要がある。 ・冬休みに入る前にオリエンテーションを実施し、事前にタイムスケジュールやルール等を伝えることで、子どもたちが見通しを持って冬休みを過ごすことができた。 ・芝生広場ではコーナー遊びを楽しみ、ミュンヘンでは仕事をして好きなものを買うという体験ができたことを喜んでた。道の歩き方やバスの中での過ごし方など、公共の場でのマナーの周知は今後も行っていく。 ・初めてする子どももいたため、使い方や持ち方、回し方、片付けまでをしっかりと伝えた。子ども同士で教えあう姿もあった。こまあそびをするときの注意や片付け方を今後も徹底していく。
子 育 て 支 援 機 能	子育てに必要な情報の提供と交換 子育ての仲間づくり 子育てを支えるネットワーク形成	おたよりの発行 さくらdaysの活用 保護者懇談会 個人懇談 お弁当いらないデー 子育て相談 小学校連絡会 移転先についての説明会 登録説明会 入会説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・おたよりをさくらdaysに毎月アップして、保護者へ行事や取組の予定を周知するとともに、学童クラブでの様子を載せることで保護者に子どもたちの様子を伝えることができた。 ・出欠確認、おたより、メッセージ、アンケートだけでなく、配布物や提出物のやり取りにも活用できた。 ・パワーポイントを使って学童クラブでの子どもたちの様子、小学校長期休業中の生活や行事・取組について、保護者に伝えることができた。2月は移転先で行ったことで、新施設の見学もしてもらい、新しい場所での利用の仕方や過ごし方を保護者に知ってもらうことができた。 ・1年生の保護者対象に懇談を実施。学童クラブでの様子を伝え、また家庭や学校の様子、気になることを聞くことにより保護者と共有し、必要な対応をすることができた。 ・お弁当いらないデーを実施したことで、小学校長期休業中に毎日昼食を用意する保護者の負担を軽減することができた。 ・数日前から伝えていたが、お弁当を持参している子どもも数人いた。食べる時のマナーを守れない子どももいるため今後も指導する。 ・保護者からの相談について話を聞き、子どもが抱えるしんどさや、子育ての悩みや不安を保護者と共有することができ、家庭支援や子どもの支援につなげることができた。 ・小学校の各担任と話し合いをもち、子どもたちに関して情報交換・共有を行った。学童クラブとは違う様子を知ることができ、子どもの支援につなげることができた。 ・全世界帯対象に移転先での過ごし方やルールなど、パワーポイントを使い、保護者にわかりやすく伝えることができた。 ・パワーポイントを使用し説明をしたことで、学童クラブ登録申請方法の理解を促すことができた。 ・入会する家庭に対して、新施設の見学後、利用の仕方や子どもたちの生活の流れ、ルールを伝えることができた。

令和7(2025)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人			
生活援助機能															
登下館指導	14	290												290	4月は、1年生が安全に登館できるよう学校へ迎えに行き、集団帰下館にも職員が付き添い交通ルールの指導を行う。
手洗い、手指消毒	毎日														登館時、外あそび後、おやつ前、トイレ後にはしっかり手洗いをするように指導。おやつ・昼食前に手指消毒を行う。
安全指導	随時														登館、下館時に道路の歩き方などに気を付けるよう指導する。必要に応じて、帰りの会等、交通安全指導を行う。
整理整頓指導	毎日														自分の持ち物やロッカーの整理整頓をしよう声掛けをする。おもちゃを大切に使い、使ったものは元の場所に片付けるよう指導する。
おやつ提供	毎日														おやつを提供することで、夕食までの捕食としている。また、必要に応じて持ち帰りおやつで対応も行う。
班活動	5月以降														2年生以上がおやつ時に当番活動を行う。各班に手指消毒にまわり、おやつ説明や配膳、合掌、片付けを行う。
お帰りの会	毎日														帰り班のメンバー確認、今後の行事や予定、注意事項等を伝える。
朝の会・昼の会	土曜日・代休日 小学校長期休業中														一日の流れを説明、昼食やおやつ当番を決め、行事や諸注意を伝える。
ランドセルの入れ方指導	1	18												18	荷物が入っている写真をロッカーに貼り、写真通りロッカーに荷物を入れる指導を行う。
子ども育成機能															
入会式	1	19		2										19	40 新入会児童を3年生代表とお祝いする。
お誕生日会	12	331	178	43	67									619	毎月誕生日会を行う。3年生以上が司会進行を務め、カード渡しや集合写真を撮り、誕生日の子どもたちのお祝いを行う。
子ども企画「ぶんぶんごま工作」	1	8	9	2										19	子どもの意見を聞きぶんぶんごまを作って遊ぶ。
ピカピカそうじデー	1	2	3											5	年末に児童館内の大掃除を行う。
やんちゃフェスタ引率	1	2	6											8	梅小路公園にて、やんちゃフェスタ、ミュンヘンに参加して楽しむ。
おやこであそぼう	1	9	12	2										27	50 遊びを通して、子どもたちの普段の様子や保護者同士の交流を深める。
冬休みオリエンテーション	2	27	34	5	1									67	冬休みの過ごし方や、持ち物について説明をし、見通しを持って過ごせるようにする。
こまあそびの説明	1	16	15	4										35	こまの使い方、片付け方等説明をする
3年生会議	1			7										7	3年生はリーダー的な存在だが、2年生を見守る立場になってほしいことを伝える。
子育て支援機能															
おたよりの発行	12														毎月「がくどうだより」をさくらdaysで発行。行事・取組や子どもの様子を伝える。
さくらDaysの活用	毎日														さくらdaysを活用して、保護者と情報交換を行う。
保護者懇談会	9	2	1											82	85 4月からの学童クラブでの子どもたちの様子を伝えるとともに、家庭や学校での様子を聞き、情報交換・共有を図る。年度末は、保護者懇談会と入会説明会を同日に実施。
個人懇談	12													27	27 1年生の保護者対象に実施する。学童での様子や家庭・学校での様子を保護者と共有する。
お弁当いらないデー	1	13	21	6	2	5								47	夏休みに保護者の負担軽減の為、お弁当を外注する。
子育て相談	10													10	11 子育ての悩み、学校や学童の様子について相談を受け、保護者とともに対応を考える。
登録説明会	1													39	39 令和8年度学童クラブ登録世帯への説明会を行う。
小学校連絡会	1/月 随時														小学校の先生と懇談し、子どもの学校での様子や児童館での様子を共有する。普段からも、小学校の先生に連絡を取り、情報共有を図る。
移転先についての説明会	1	3	5	1										26	35 令和8年4月から百々小学校校内東校舎1階に児童館が移転するにあたり、全世帯に移転後についての利用の仕方や過ごす方の説明を行う。
入会説明会	1	2												56	58 令和8年度学童クラブ継続世帯への説明会と新施設の見学を同時に行う。移転先の利用の仕方も伝える。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること